



平成31年度、 令和元年度のスタートです！

校長 堀 康弘

この4月に着任しました堀康弘です。前任の山藤俊治校長先生が築いてこられたものを継承しつつ、この伝統ある江津中学校教育をさらに発展させることをめざし、校長として精一杯努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、新年度の4月も半ばが過ぎました。新入生85名を迎え、生徒数230名で平成31年度・令和元年度がスタートしました。生徒の健やかな成長を願って、教職員30名がそれぞれの役割を果たしつつ、チーム江中として一致団結し、実り多い新時代の幕開けを創っていききたいと思っております。保護者の皆様や地域の方々には、変わりませず温かいご支援ご協力を頂きますようよろしくお願いいたします。

今年度、この「江中」という学校だよりを毎月お届けいたします。他の通信等と共に読みいただければと思います。内容は他の通信と若干異なり、校長としての思いや願い、学校として大切にしたいこと、保護者の皆様へのお願いや生徒の皆さんに是非意識して実践してもらいたいことなどやや固い内容となりますが、趣旨に免じてご容赦ください。ご意見・ご質問があれば遠慮なく校長までお寄せください。なお、生徒の活動の様子等はHPや学級通信等でお知らせします。本号は新年度第1号ですので、今年度の学校教育目標等についてあらためてご紹介します。

- 1 学校教育目標** ～夢を育む学校創り～
生徒一人一人が夢をもち、その夢の実現に向けて前進することができる学校を創造する
- 2 めざす生徒像**
「人権を尊重し、自ら学び、豊かな心をもち、たくましく生きる江中生」
- 3 そのために必要なものとして、江中生は「生きる力」の基盤を育む**
「生きる力」とは『確かな学力』『豊かな人間性』『健やかな体』の3つ
- 4 校訓に則った江中生の姿**
「自主」：自らの考えで行動し、自己を高めようとする江中生
「協同」：互いに支え合い、認め合う江中生
「友愛」：一人一人の違いと良さを認め、互いを大切にする江中生
「勤労」：進んで働くことを喜び、感謝の気持ちを大切にする江中生
「健康」：明るくたくましくねばり強い江中生



以上が年度初めに教職員に示した、いわゆる「学校教育目標」と呼ばれるものの概要です。本校のすべての教育活動には全体計画があり、それに則り活動が展開されていきます。それらの根幹となるものが上に示した「学校教育目標」であり「めざす生徒像」や「校訓」ということになります。

入学式の校長式辞の中で、新入生だけでなく在校生に向けても話しましたが、中学校においては「大人として責任ある行動」ができるようになって卒業するために、すべての教育活動が計画されています。当然、生徒たちにとって、中学時代は、日々悩んだり落ち込んだりしながら過ぎていきます。生徒の皆さんには、ぜひ心の中に「もう一人の自分」をつくり、対話をしてもらいたいと思います。これから取る言動が真に正しいものかどうか自分の中でじっくり考えて行動に移してほしいのです。私は、この一年間、この「大人として責任ある行動」「もう一人の自分」という言葉を生徒の皆さんに投げかけていきます。ご家庭におかれましても話題にしていただければ幸いです。なお、裏面に今月の予定を載せますので併せてご覧ください。